



志津南 NEWS

志津南ホームページ
<http://shizu373.net>

発行
志津南学区まちづくり協議会
(事務局) 077-507-6496

8月目標に送迎支援実施

高齢者対象に病院、市役所などへ

志津南学区まちづくり協議会(地域福祉G・社会福祉協議会)は、草津市が今年度から実施する「地域支え合い運送支援事業」を受けて当地区でも8月スタートを目途に、通院や市役所での手続き、地域の福祉活動への参加など、外出時の支援活動「地域支えあい送迎支援活動」に取り組むことにしました。

ふれあいハウス「絆」設立当時から、移動が難しい高齢者の送迎支援実施を検討し、アンケートなども行って皆様のニーズなどをお聞きしてきましたが、ようやく実施のめどが立ちました。市の支援事業は高齢などで日常生活の外出時の移動手段に困っている方を対象に、市社会福祉協議会が事業の実施主体となり、まちづくり協議会に「運送支援用の自動車」を無償で貸与するものです。

当まちづくり協議会(社協担当)も、この制度を利用して高齢者の方等で歩くことは出来るが、距離のある外出が困難な方を対象に、送迎支援を行うことにしたものです。

送迎支援を希望される方は、「志津南学区地域支えあい送迎支援活動実施要領」に同意し了承された上で、送迎利用会員に登録して利用していただくこととなります。

当面は①草津市内の医療機関(病院・医院・薬局など)②日常生活で利用する施設(市役所・税務署・年金事務所・図書館・市社会福祉協議会・長寿社会福祉センター・市民センター・集会所・小学校など)を対象としてスタートしたいと考えています。

なお、介護福祉施設は対象外です。また志津南学区内で行われる福祉活動への参加は、その都度の申し込みで利用して頂くことができます。

また、送迎に必要なボランティア運転手も募集しています。

出来る時に、出来る範囲で、一人でも多くの方が地域支え合い活動に参加して頂きますようお願い申し上げます。

なお、活動開始にあたり、実施要領に利用登録申込み書および運転手応募書を添えて、各戸に配付いたしますので、それを利用して申し込みして下さい。

記

▽提出期限 平成26年7月15日

▽提出先 各町内班長さんへ

班長さんはまち協事務局

(市民センター内)へ提出して下さい。

▽その他

期限後もまちづくり協議会事務局で随時受け付けますので必要が生じた場合にはご連絡下さい。

▽利用に関するお問い合わせ先 Ⅱまちづくり協議会事務局(507)6496

夏まつりは
7月26日に

第17回志津南学区ふれあい夏まつりは7月26日(土)午後5時30分から若草中央児童公園を会場に開催します。

多数のご参加をお待ちしています。

(同夏まつり実行委員会)

BKCサンクスデーにたこ焼き出店



たこ焼き店に「長蛇」の列

立命館BKCサンクスデーが6月1日、同キャンパス一帯で開催されました。今年一番の暑さの中、午前11時からイベントが始まりました。

イベントは、新宮神社のみこしと京都の立命館学生によるチンドン屋の会場ねり歩きで賑やかにスタートしました。

ボランティアのメンバー10人はこの暑さの中、焼ける鉄板と格闘しながら、「たこ焼き」を売り切りました。



学生の熱演で盛り上がるステージ

他店がまだ準備中の、イベントが始まる前から売れ始めました。そのうち、長蛇の列ができ、あっという間に完売しました。イベントが終了予定時刻の2時間以上前でした。

町内会からもたくさんの方に来ていただき、売り上げに貢献していただきました。本当に、お疲れさまでした。

秋には、「みなくさままつり」に出店する予定です。またよろしく願いいたします。

(ふれあい推進委員会委員長 藤本佳博)

資源回収

- 6月15・7月6日 若草一丁目〜五丁目
- 6月22日・7月13日 若草六丁目〜八丁目
- 岡本町西
- 6月28日・7月12日 かがやきの丘
- 回収品
- 古新聞(チラシも可)
- 古雑誌・段ボール・古着
- ☆朝9時までに自宅前へ

まち協だより

第1回理事会 (平成26年5月2日)

- ①今年度から「安心のバトン」を導入し、社会福祉協議会と民生委員児童委員協議会が協力して進めていく。
- ②まち協会則施行細則を改正して、「若草・岡本西ブロック児童公園等維持管理委員会」を「若草・岡本西ブロック公園等保全委員会」と改称し、「若草・岡本西ブロック自主防災連合会」と「若草・岡本西ブロック公園等保全委員会」を「若草・岡本西ブロック地区別活動委員会」のもとに置くこととする。
- ③今年度から実施される市の「地域支え合い運送支援事業」に対して、志津南学区まちづくり協議会として「地域支え合い送迎支援活動」を進めることとし、社会福祉協議会が担当することにした。
- ④「志津南学区まちづくり指標」の制定案が提示され、次回理事会で審議することにした。
- ⑤地域ふるさとづくり交付金対象事業について、現在出ている10件が提示され、他の提案の掘り起しを含めて、次回理事会で議論することにした。



新入生歓迎会



若草・岡本西子ども会、かがやきの丘子ども会は、今年の春、小学校に入学した新入生の歓迎会を開きました。



若草・岡本西子ども会は、5月17日(土)、志津南市民センターにおいて新入生歓迎会を行い、一年生から六年生まで総勢87名の子どもたちが集まりました。写真。八田妙子会長の挨拶のあと、一年生の自己紹介を行いました。じゃんけん列車などのゲームを行い、子どもたち

新入生 若草・岡本西は87名

若草・岡本西子ども会は、5月17日(土)、志津南市民センターにおいて新入生歓迎会を行い、一年生から六年生まで総勢87名の子どもたちが集まりました。写真。八田妙子会長の挨拶のあと、一年生の自己紹介を行いました。じゃんけん列車などのゲームを行い、子どもたち

ちは賞品をめざして競い合いました。学校では話をする機会のない他学年とも友達になる

かがやきの丘では149名

かがやきの丘子ども会は4月5日、かがやきの丘自治会館「きらり」で新入生歓迎会を行いました。写真。当日はお天気に恵まれ、一年生から六年生まで総勢149名の子どもたちが2

ことができる楽しい集まりになりました。(若草・岡本西子ども会)



を、学年対抗で綱引きを行いました。特に綱引きは上級生との人数に少し差があったこともあり、拮抗したゲームとなりました。行事が終わったあと、子どもたちは全員お土産をもらい笑顔で帰宅しました。(かがやきの丘子ども会)

青もみじの三井寺へバスツアー

志津南学区社会福祉協議会ボランティアグループ泉(藤田清子代表)は5月9日、一人暮らし・昼間一人暮らしの方たちとボランティアの交流バスツアーを実施、三井寺山内の散策、大津市伝統芸能会館を見学しました。

若葉色増すこの日、参加者33名は心弾ませ市民センターを出発しました。近江大橋を渡るバスの窓外からまぶしく光る琵琶湖を眺めつつ、ほどなく若葉に覆われた美しい木立の中、三井寺山門に到着。一行は



能楽ホールで能の歴史などの説明を聞く

まず大津市伝統芸能会館を見学。同館は本格的な能舞台をもつ能楽ホールで、能・狂言をはじめ、邦楽・謡曲など伝統芸能を守り育てていくための活動拠点として知られています。一行は立派な檜皮葺(ひ

わだぶき)の能舞台の観客席にゆったりと座り学芸員から「散楽、猿楽、田楽、そして歌曲や美しい舞にストーリーが加わり今の能が完成した」と説明を受けました。また、ここ三井寺の舞台では生き別れた母子の

再会の場を演目とした「三井寺」がよく知られており、まさに舞台中央では僧侶たちに交じり小坊主が座している場面に、橋掛かりから重厚な能衣装の演者が登場といった情景が浮かんでくるようでした。

「河流が多いですか」「女性の演者は」「舞台上で音のなる仕掛けは」等々質問も。ロビーには能面も幾つか飾られ、ひと時伝統芸能にふれる体験が出来ました。昼食後は三井の晩鐘で有名な観音堂へお参りする人、お土産を選んだり、茶店の長床几でお話が弾んだり屋下がりをするのびりと過ごしました。



どこからかじーっと見つめられている気がしたと思ったら、こんなところにとぼけた狸が。見ようによっては2羽の小鳥？命の形にもいろいろあって、植物に宿る命と動物に宿るそれは違うのかも知れないけれど、新緑の息吹の中ではそのどちらもが愛おしいと、そんな風に思いませんか。あなたには大きな木の節が一体何に。(若草中央公園)

若寿会 ながみ会 初の合同バス旅行
若寿会・かがやきの丘老人クラブながみ会が5月14日、初の共同事業として春季バス旅行を実施しました。参加者はかがやきの丘10名、若寿会18名、合わせて28名でした。

当日は志津南市民センターで若寿会会員が乗車後、かがやきの丘で合流、最初の目的地「あおばな館」へ向かいました。同館で約1時間買い物物色し、持ち歩くのが面倒な方は預けられるよう手配、帰り道で受け取ることにしました。

近江八幡国民休暇村でくつろぐ参加者



その後、湖岸沿いに近江八幡国民休暇村に向かい、到着後全員が自己紹介し合

交流、やすらぎ学級の説明に続いて昼食。予算の關係で乾杯のビールがなかったのは残念でしたが、昼食後、数名が温泉に入ってく

つろぎました。このあと、近江八幡を出発し、恒例の「鮎家の郷」へ。ここではびわ湖アートギャラリーを訪れましたが、この美術館の存在を知らない

方が多数おられたのでいい機会となりました。その後「あおばな館」で商品を受け取り、帰途につきました。遊若師さんの落語は、何でも知ったかぶりをする男に腐った豆腐を長崎名物と

どの場所も清掃前よりすっかりきれいになり見通しも良くなりました。皆さんのご協力のもと、



かがやきの丘清掃
かがやきの丘町内会は5月25日午前8時30分から、今年度一回目の一斉清掃を行いました。写真。天候にも恵まれ、たくさんの方に参加して頂きました。各班ごとに分かれ、北・南の両公園及び遊歩道などの草刈り、ごみ拾いをしました。また、今年初の試みとして町内にある緑地帯(斜面部分)の一部の草刈りも



無事に終える事が出来ました。ありがとうございます。次回、秋の一斉清掃もご協力よろしくお願いします。

やすらぎ学級が開講
平成26年度「志津南やすらぎ学級」の開講式が5月28日、志津南市民センターで行われました。開講式のと、「笑い与健康体操」と題して第一回講座(公開講座)が開かれ、49名が参加しました。講師は大阪ガスグループ福祉財団からお笑いボラン

りとして楽しんで、大いに笑いました。続いて堀江さんの指導で、手軽に出来る手ぬぐい体操をしました。普段の動きではあまり使用しない上腕を使った体操で、肩甲骨を動かして胸を開く動きをレクチャーしていただきました。今年度のやすらぎ学級は「うるおいのある人生を」をテーマに開催していますので、まだ申し込まれていない60歳以上の方はぜひどうぞ。



こよみ

- 6月21日(土)
☆健康ウォーキング
8:15 若草中央公園集合
- 6月24日(火)
★地域サロン: 懐メロを歌う会
10:00~11:30
- 6月25日(水)
★やすらぎ学級
13:30~17:00
- 6月28日(土)
☆社会奉仕
8:30~
- 7月4日(金)
★ふれあい昼食会
12:00~13:00
- 7月5日(土)
☆健康ウォーキング
8:15 若草中央公園集合
- 7月6日(日)
☆若草・岡本西ブロック一斉清掃
8:30~
☆コーギーガーデン自治会清掃
活動
8:00~
- 7月8日(火)
★地域サロン: 懐メロを歌う会
10:00~11:30
- 毎週金曜日

☆ふれあい喫茶(お茶の間)
10:00~12:00
若草第五集会所
★印の場所は志津南市民センター
(公民館) です

栗東と守山で 自然を学ぶ

志津南学区地域協働合校事業「森の中で自然を体いっぱい感じよう!」が5月24日、子どもたち39人が参加して行われ、「栗東自然観察の森」と「守山市はたるの森資料館」を訪ねて自然について学びました。写真。



栗東自然観察の森ではグループに分かれて森の中を探検し、木々や池の中の生物などを観察しながら「動物の名前が付いた植物の名前は?」「筍は一日に最大何センチ伸びる?」などのクイズに答えていきました。終了後、職員さんから解答と解説をもらい、いろいろなことを学ぶことができた。

その後、木材を使ってクロウのカード立ての工作、子どもたちは一生懸命木を組み立てカード立てを思い思いに作りました。空き時間には吊るされた木を木槌で叩いて音色を楽しんだり、竹馬に乗ったりして遊びました。短い時間なのに上手に竹馬に乗れるようになる子も出るほど、一生懸命に竹馬の練習をしていました。

この日は好天に恵まれたこともあり、楽しい一日となりました。地域協働合校推進委員会では一緒に活動して下さるスタッフを募集しています。「児童の育成活動に興味がある」「子供たちと一緒に楽しむを見つけないか」と思われる方は、志津南市民センターを通して当委員会までご連絡ください。

はつらつウォーキング
志津南学区健康推進員連絡協議会(健推)は5月29日、「はつらつウォーキング」を実施、32名がウォーキングを楽しんでいただきました。写真。

午前10時すぎに志津南市民センターを出発、夏日の炎天下の中をウォーキング、予定通り11時半ごろ分には

折々の記



桐生キャンプ場に到着。健康推進員が用意したおにぎりで昼食、小休止の後、それぞれが山頂に向かって登山するなど自由に過ごしていただきました。このあと、自己紹介などを含め、歌をうたったりして楽しい一日を過ごしました。

これからも、地域の皆さまの健康づくりのお手伝いのできればと思っています。今後とも健康推進員連絡協議会の活動にご協力をお願いいたします。



宅地開発全盛期、三十年ぐら前に志津南地域の開発が始まり、ヒルソサエティからグリーンヒル飛鳥、そして志津南へと時代が移り変わってきました。

滋賀県下では、人気の高い住宅地ですが、当初からは地形、道路にも大きな変化がありました。

日々が続く中においても、良き時代の人のつながりを残す街があると思います。どんなに便利な時代になっても、変わらない優しい人と人の付き合い、思いやりの心は大切ですよね。

人の街

また、環境が人に与える影響というものも大きいと思いませんか? この住宅は緑が多く残る街です。周りとは少し違う心のゆとりが生まれ、交わすあいさつで「ほっこり心」がうれしい生活。時代が変わる中においても「ほっこり心」が残る生活。こんな生活は探してもなかなか見つからない...

少しずつ時代に合わせ、三十年の月日を積み重ねて築かれた生活。秩序を守りつつ皆の心が重なってきた街。

こんな優しい街に私は住んでいるのかな。